

はーとハート

第5号
平成 17 年
6 月 1 日発行

発行 社会福祉法人伊豆市社会福祉協議会

〒410-2505 静岡県伊豆市八幡33番地の1 TEL 0558-83-3013 FAX 0558-75-7200



新しい車両が加わりました

福祉車両貸し出し、
移送サービス事業全地区開始!!

多くのボランティアさんに
登録していただきました。



伊豆市社会福祉協議会では、今年度より福祉車両（車椅子車両）の貸出を市内全域で行なっております。それに伴い、一人暮らしで運転手がない方やちょっとした付き添いが必要な方に運転や付き添いのボランティア派遣を行う「移送サービス事業」を行っております。

この事業は、地域住民の手による助け合い活動（住民参加型福祉サービス）として実施しており、社会福祉協議会が調整役としてかわるものです。

福祉車両を借りたい方、移送サービス事業を受けたい方は社会福祉協議会各事務所までご連絡下さい。

この広報紙には赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

住民参加型在宅福祉サービス事業

～移送サービス事業がはじまります～

平成16年3月道路運送法が改正され、有償輸送行為について、許可を得ることが必要となりました。

介護保険上の訪問介護事業においても、ホームヘルパー自身が運転手となり、利用者を移送する行為についても法の対象となりました。本来、ホームヘルパーが、利用者を乗車させての運転行為自体、ホームヘルプ活動ではないのですが、介護保険施行以前から、通院等にかかる事態がカバーできて

いなかった実情もありました。

また、伊豆市は山間部という地域的な問題、個人の要望、家族や病院の実情を踏まえて、対策を考える必要がありました。

このような中、実情の介護制度、医療制度等においてクリアーするのが困難な事項を、「住民の力でなんとかクリアーできないか。」と計画したのが、この「移送サービス事業」です。

この「移送サービス事業」は、次のとおりの概要ですすめられます。

I サービスの種類

① 車椅子車両の貸出	利用者への無料貸し出し（燃料等実費利用者負担）原則として、1日以内、週当たり1回利用。
② 運転ボランティア派遣	車椅子車両貸出を行った方で、家族・親戚など運転手がどうしても見つからない方について、運転ボランティアを派遣します。
③ 付添いボランティア派遣	車椅子車両貸出を行った方で、運転手を除き、家族・親戚などの介助者が必要な方に対して、付添いボランティアを派遣します。

II 対象者

- ① 概ね60歳以上の高齢者であって、下肢が不自由な個人
- ② 障害者であって、下肢が不自由な個人

III 利用の目的

通院若しくはリハビリ等日常生活の営み又は社会的見聞の拡充など、利用者の福祉増進を図るため。

- ① 伊豆市近郊への買い物や外出、又は、医療機関への通院及び入退院するとき
- ② 公共機関への諸手続きをするとき
- ③ イベントや行事に参加するとき



IV 利用決定

車椅子車両とボランティアの労力、どちらも限られた資源です。本当に必要としている方に利用していただけるよう、事前調査をさせていただき、安全に理解して利用していただける方へ車両貸出とボランティア派遣を行います。

また、既存の家族等とのかかわりを最優先した上での利用決定とさせていただきます。

V 利用の制限

- ①独占的な利用の禁止
- ②営利目的事業者の利用の禁止

VI 貸出・派遣可能日

原則として1日以内（祝祭日含む。年末年始 12/29～1/3 は除く。）

VII 貸出・返却手続き

社協の営業時間内（月～金曜日の午前8時15分～午後5時15分）

VIII 利用者負担

無し（車両貸出に伴う燃料代、通行料等は利用者負担）

IX 利用申込み

① 車椅子車両貸し出し

3ヶ月前から1週間前までに社協に申込をお願いします。（事前に電話等にて予約確認をお願いします。）

② 運転・付添いボランティア派遣

3ヶ月前から1ヶ月前までに社協に申込をお願いします。（事前に電話等にて予約確認をお願いします。）



X 留意事項

まず、大前提として、地域住民の助け合い精神のもとに実施している共助の活動であることへの理解のもとに利用していただける方であり、対象となる条件を満たす個人への貸出・派遣となります。

車両台数（4台）、ボランティアの登録人数には、限りがあります。また、付添いボランティア派遣につきましては、身体状況等により、お受けできない場合もございますので、ご承知ください。

ボランティアにつきましては、あくまでも、ご家族のかわりとなる存在です。

ボランティア募集中!!

伊豆市社会福祉協議会では、この「移送サービス事業」を行うにあたり、多くの運転・付添いボランティアさんを募集しております。隣近所の方が少しだけお手伝いできればといった、住民の共助の活動です。関心のある方はぜひご連絡下さい。

- ① ボランティア精神に満ち、自発的に活動に参加される方
- ② 社協会長が指定する運転又は付添いボランティア養成講習修了者
【講習は随時行います】
- ③ 運転ボランティアは、普通自動車運転免許証所持者（AT免許可）で普通自動車運転経験3年以上の方

※申込・問合せは…

伊豆市社会福祉協議会本所【TEL 83-3013】まで

平成17年度の主な事業

伊豆市社会福祉協議会では、市民の皆様が住み慣れたまちで、健康で生きがいをもち、安心して幸せな生活を送れるよう、次の事業計画を住民の皆様のご協力のもとにすすめてまいります。

I 地域福祉活動部門

1 啓発宣伝活動

- (1) 「パンフレット」・広報誌「ハートtoはーと」・ボランティア情報誌「ふれあい便」の発行
- (2) ホームページの作成
- (3) 福祉大会の開催

▼ふれあいサロン



2 地域組織化活動

- (1) 「ふれあいサロン」の拡充強化
- (2) 地域福祉委員の設置
- (3) 地域福祉活動計画の策定

3 住民参加型福祉活動

- (1) ひがしっこクラブ活動支援事業
- (2) 貴僧坊の里ふれあいネットワーク事業

4 生活支援事業

- (1) 一人暮らし高齢者配食サービスの実施
- (2) 一人暮らし高齢者等会食・遠足・料理教室の実施
- (3) 移送サービス事業の実施
- (4) 子育て支援事業

5 ボランティアセンター事業

- (1) 各種ボランティア講座・教室の開催
- (2) ボランティアセンター・ボランティアビューロー管理・整備事業
- (3) 高校生ワークキャンプの開催
- (4) 福祉教育実践校事業の推進
- (5) 小・中学生対象のボランティア体験事業の開催
- (6) ボランティア組織・グループとの連携

6 相談・援護活動

- (1) 民生委員児童委員との連絡調整
- (2) 福祉用具の貸出
- (3) 資金貸付事業
小口資金・生活福祉資金
- (4) 地域福祉権利擁護事業
- (5) 福祉総合相談の実施
- (6) 歳末見舞金贈呈事業の実施

▼ワークキャンプ



7 共同募金委員会の運営



II 在宅福祉活動部門

1 介護保険事業

- (1) 居宅介護支援事業
- (2) 訪問介護事業
- (3) 通所介護事業

2 支援費事業

- (1) 身体障害者居宅介護事業
- (2) 知的障害者居宅介護事業

3 精神障害者生活支援事業

- (1) 精神障害者居宅介護事業

4 市受託事業関係

- (1) 生活管理指導員派遣事業
- (2) アクティビティー事業
いきいきくらぶ
- (3) 在宅介護支援センター
天城在宅介護支援センター、中伊豆在宅介護支援センター
- (4) 学童保育 ひがしっこクラブ



▲疑似体験

III 管理事業

1 中伊豆保健福祉センター管理運営事業（市受託事業）

2 城山活動支援センター管理運営事業（市受託事業）

3 貴僧坊の里管理運営事業

IV その他事業

1 手話奉仕員養成事業（市受託事業） 入門課程、基礎課程

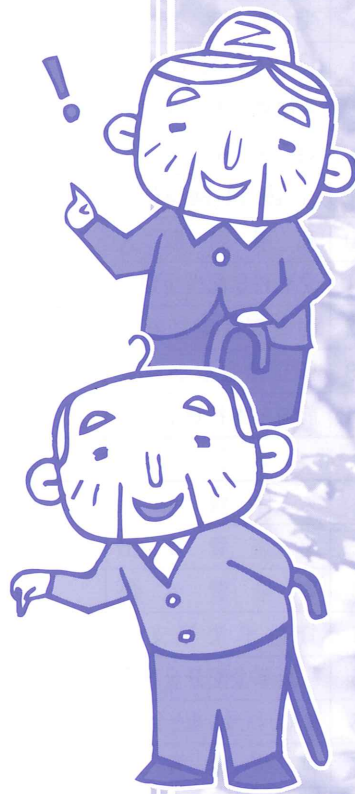
2 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業（市受託事業）

3 要介護認定調査事業（市受託事業）

4 静霊奉賛会会費納入

5 福祉団体への補助金交付と自主的活動の促進（事務局：本所）

- (1) 伊豆市老人クラブ連合会
- (2) 伊豆市身体障害者福祉会
- (3) 伊豆市手をつなぐ育成会
- (4) 伊豆市戦没者遺族会
- (5) 伊豆市赤十字奉仕団
- (6) 手話サークルかえで友の会



社会福祉協議会窓口

部署名	住所	TEL	FAX
本所	伊豆市八幡 33-1 中伊豆保健福祉センター内	83-3013	75-7200
修善寺支所	伊豆市本立野 531-1 城山活動支援センター内	72-8508	74-2374
土肥支所	伊豆市土肥 670-2 伊豆市土肥支所内	98-0294	98-0296
天城湯ヶ島支所	伊豆市市山 550 天城保健福祉センター内	85-1199	85-2350
中伊豆地区業務	伊豆市八幡 33-1 中伊豆保健福祉センター内	83-2122	75-7200

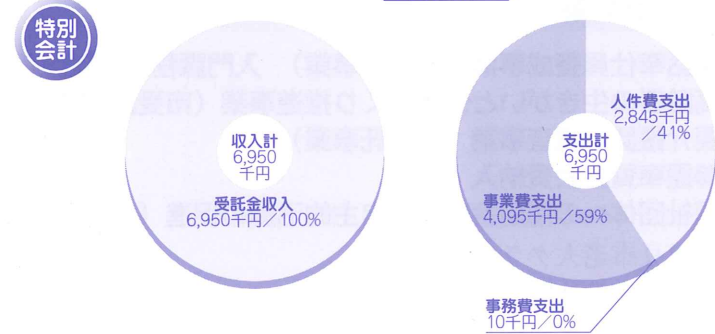
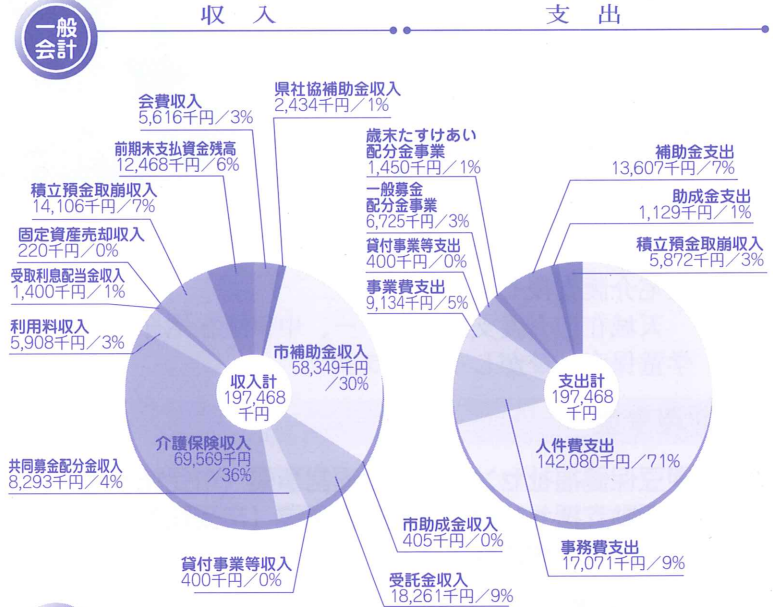
平成17年度の 予算

伊豆市社会福祉協議会は、通常の活動を処理する一般会計と公益事業（中伊豆保健福祉センター）を処理する特別会計の2つの会計区分で経理を行ないます。

一般会計

(単位：千円)

資金収支計算書及び内訳書表勘定科目			金額
大	中		
収入	1	会費収入	5,615
	2	県社協補助金収入	2,434
	3	市補助金収入	58,349
	4	市助成金収入	405
	5	受託金収入	18,261
	6	貸付事業等収入	400
	7	共同募金配分金収入	8,293
	8	負担金収入	40
	9	介護保険収入	69,569
	10	利用料収入	5,908
	11	受取利息配当金収入	1,400
	12	固定資産売却収入	220
	13	積立預金取崩収入	14,106
	14	前期末支払資金残高	12,468
經常収入計(1)			197,468
支出	1	人件費支出	142,080
	2	事務費支出	17,071
	3	事業費支出	9,134
	4	貸付事業等支出	400
	5	一般募金配分金事業	6,725
	6	歳末たすけあい配分金事業	1,450
	7	補助金支出	13,607
	8	助成金支出	1,129
	9	積立預金取崩収入	5,872
經常支出計(2)			197,468



特別会計

[中伊豆保健福祉センター]

(単位：千円)

資金収支計算書及び内訳書表勘定科目			金額
大	中		
収入	1	受託金収入	6,950
	經常収入計(1)		6,950
支出	1	人件費支出	2,845
	2	事務費支出	10
	3	事業費支出	4,095
	經常支出計(2)		6,950

社会福祉協議会の会員としてご協力をお願いします。

社会福祉協議会の会員は、当会が成り立つにあたっての一番重要な根本であります。

社会福祉協議会自体が、地域住民の皆様のご理解・ご賛同を得て、各種活動や事業を行えることから必要不可欠の事項となっております。

伊豆市社会福祉協議会では、一般会員と特別会員の2種類の会員制があり、次のとおりとなっております。当会の活動趣旨・内容にご理解いただき、ご協力をお願いします。

一般会員		特別会員	
対象	各世帯・個人	対象	法人・事業所・団体等
会費の額	年額 500 円	会費の額	年額 2,000 円以上
依頼時期	6月に区長様を通じて お願いいたします。	依頼時期	7月を予定しています。

※社会福祉協議会各事務所にて随時受け付けております。

詳細は、本所 (TEL 83-3013) までお問い合わせください

～参加者募集～

高校生ワークキャンプ inいずし！！

～自主性と達成感、そして仲間作り～

高校生同士による共同企画・共同生活により、協調性を深め、福祉体験や交流を行なうことにより、これからの地域社会への関心を深めることを目的に開催します。

- 日 程
- 事前研修 7月29日(金) 9:30～16:00
8月6日(土) 9:30～16:00
 - 本 日 8月13日(土) 10:00～
8月14日(日) 15:00～
 - 事後研修 8月18日(木) 13:30～16:00

→会 場 中伊豆保健福祉センター

→宿泊場所 萬城の滝キャンプ場

→内 容

- ① 知的障害児・者との交流
- ② 高校生同士の交流

→参加資格 伊豆市在住又は伊豆市内の高校に通っている高校生で全日程参加可能な方。(市外の方でも、定員に余裕があった場合参加可能)

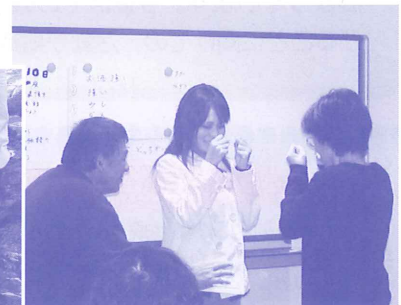
→定 員 20人
(後日、参加決定案内をさせていただきます。)

→参加費 2,000円

→送 迎 毎回、修善寺駅集合で開催場所まで、送迎を行います。

→参加申込及び問合せ先
伊豆市社会福祉協議会 本所
電話 83-3013

→申込締切 6月30日(木)まで



▲昨年度入門過程

手話奉仕員養成講座

～入 門 課 程～

手話を用いて聴覚障害のある方の日常的なコミュニケーションの支援と交流活動の促進、また日常会話に必要な手話表現技術を習得することを目的に開催します。

→期 間 平成17年6月29日～
11月16日まで 毎週水曜日

→時 間 19:00～21:00

→会 場 修善寺生きいきプラザ

- 対 象 者
- ① 手話の経験がない方、また簡単な手話ができる方
 - ② 18歳以上で、全課程が履修できる方
 - ③ 原則として伊豆市在住、または市内に勤務している方

→定 員 20人 (定員になり次第締切り)

→問合せ・申込先

伊豆市社会福祉協議会 本所
電話 83-3013

→申込締切 6月20日(月)まで

▼昨年度
ワークキャンプ

介護職員を募集します

伊豆市社会福祉協議会では、業務拡大、体制強化を実施するために次の職員を募集いたします。

1 職種及び募集人数

- (1) 介護支援専門員 (正職員 2名)
- (2) 訪問介護職員 (アルバイト職員 若干名)
- (3) 放課後児童クラブ指導員 (アルバイト職員 若干名)

2 勤務地

- (1) 介護支援専門員及び訪問介護職員ともに伊豆市内の社会福祉協議会事業所
- (2) 放課後児童クラブ指導員は、城山活動支援センター (伊豆市本立野)

3 資 格

- (1) 介護支援専門員
介護支援専門員資格、
普通自動車運転免許
- (2) 訪問介護職員
普通自動車運転免許、
ホームヘルパー2級以上
- (3) 放課後児童クラブ指導員 (いずれかに該当する方)
 - ① 保育士資格を有する方
 - ② 教諭資格を有する方
 - ③ 子育て経験のある方

4 申 込 ・ 問 合 せ 先

平成17年6月30日(木)までに

伊豆市社会福祉協議会 本所
電話番号 0558-83-3013

伊豆市の 生き活き

★このコーナーは、伊豆市でいきいきと活力あふれる活動をされている方や団体を紹介します。

三須 照枝さん

(牧之郷 在住)



長年にわたり、地域のボランティア活動に献身的に取り組んでいます。活動の場は広く、特別養護老人ホーム・老人保健施設・授産所・障害者支援・ひとり暮らし高齢者支援、そして社会福祉協議会の実施する配食サービス等に協力しているボランティア団体（生きがい友の会）会長として、活動しています。

また、伊豆市赤十字奉仕団の委員長としても、活躍し、団を取りまとめ、団員の増強、啓発に努めています。

三須さんの活動を通じて生まれる笑顔が印象的で、ボランティアに対する思い・情熱で、共感・共存する仲間が集まり、ボランティアの輪が、地域に広がっています。今後はその輪が、より大きく広がることに向けての、活動が期待されています。

片山 訓三さん

(原保 在住)



毎月活動してくれる森林ボランティアの皆さんへの食事づくりをしている「いなほ」の会の代表をしています。また八岳小学校の金管バンドや伊豆八岳2000一輪車クラブなどにも協力しています。

どの活動にも共通していることは自然に囲まれた地域のなかで「命」を大事にしていることとおっしゃいます。それは山の本も子どもたちも未来に引き継ぐ大切なものだからです。自分の体験を通して得たものは大人になっても決して忘れることはありません。そして手をとおしてぬくもりや絆は伝わっていきます。未来を作るのには忘れ去られようとする古い昔のことから今を見直すことが大切なことと日々のボランティア活動を続けられています。

災害義援金の御礼

～あたたかいお気持ち現地に届けます～

平成17年も平成16年に引き続き全国各地で自然災害により多くの犠牲が発生している中、多くの皆様が義援金に協力してくださいます。誠にありがとうございます。

皆様からお預かりしました義援金品は、被災者の皆様の見舞金や現地復興のために役立てられています。

- ♥スマトラ沖地震義援金
伊豆市立修善寺南小学校様
- ♥福岡県西方沖地震災害義援金
伊豆市振興公社様
- ♥新潟県中越地震災害義援金
伊豆市振興公社様
修善寺地区ジュニアリーダースクラブ様
田方建設業会 会長原田康寛様
- ♥台風22号の災害静岡県義援金
伊豆市振興公社様



修善寺南小のみなさま
ありがとうございました

感謝のページ ～ 温かな善意をありがとうございます ～

[期間:平成17年1月1日～平成17年4月30日]

★寄付金

(順不同)

皆様の善意が有効に活かされるよう、ふれあいサロンなど地域での福祉活動に活用させていただきます。

木村 昭二 様(八木沢)	小野澤 武 様(八木沢)	酒井 健 様(小下田)	妙 藏 寺 様(八木沢)
小林 弘幸 様(土肥)	水口婦人部 様(土肥)	斎藤 薫 様(西平)	斎藤 暁昨 様(金山)
大見小学校 様(八幡)	三須 照枝 様(牧之郷)	青木 栄子 様(宿)	鈴木 明典 様(八木沢)
岡野 茂 様(小下田)	井上 博 様(土肥)	小長谷 明 様(土肥)	友だち村すまい手の会 様
修善寺温泉飲食店組合様	日 蓮 宗 様(中伊豆地区)	匿名1名	

★寄付物品

社会福祉法人三島田方法人会 様 中伊豆中学校 様 鈴木 トミ 様(本立野) 野田 亀俊 様(修善寺)